

第37回 市民の祭典『よかっぺまつり』

開催趣意書



開催日

平成22年9月11日(土)

今年は第2週土曜日に開催されます
(雨天予備日 9月12日(日))

よかっぺまつりすすめる会

キャップ 佐々木 秀 二

平成22年6月

春を迎えると、日本国中桜が咲き乱れ人々が浮かれます。

特にこのところ一本桜が人気であり山へ里へと人が動きます。

残暑の頃、その一本桜と同じようなまつりが常陸多賀のまちで開催されます。

この“まつり”は、自由な発想のもと参加する団体・個人・ボランティアスタッフによりすすめる会を組織し運営される市民のまつりです。

特徴として行政等の大きな補助金に頼ることなく参加する“すすめる会”のメンバーと賛同する多くの方々の協賛金によりまかなわれるまつりで、全国に類をみない誇れるまつりに成長しました。そしてしっかりと大地に根をはり第37回目を迎えることができました。

参加者の表現はいろいろ「団体の顔・成果・味の発表の場」であり、企業のイメージアップ・奉仕団体の活動の場であっても良いと思われそれが「よかっぺまつり」の良いところだと思っております。

36回の年輪を重ねた「よかっぺまつり」も、今の経済状況・世相に伴い改革に迫られ、枝打ちや添え木も必要かと思われれます。

今年のテーマ “^う ^か 羽化 そして継承 ”

(さなぎより蝶へ そして未来へのひきつぎ)

今年のテーマの羽化とは「進化であり切り開く事であり、振り返る事であり、繋いでいくこと」であります。そして、何よりも大事な、安全・安心・環境保全も含め、皆様と共に協力と努力で未来へ継承して行こうではありませんか……。

